

閉会中の調査報告

産業経済常任委員会
委員長 中土翔太

開催日時 令和6年4月24日（水）午前9時30分～

出席者 中土翔太委員長、細川ゆかり副委員長、赤祖父裕美委員、
堀田繁樹委員、奥村幹郎委員、（上野顕介議長）

説明員 都市建設部長、同部次長 都市政策課長補佐

◎案件

- 石部駅周辺整備事業の進捗と今後のタイムスケジュールについて
（説明）

令和2年度からの社会資本総合整備計画としての事業は、駅北側広場の整備（供用開始4月目標）で完了となり、総事業費は18億円となる。また、駅南側の（仮称）東海道歴史公園の整備、令和7年度以降の駅南側広場の整備については、都市再生整備計画として事業実施。総事業費は4億円を堅持する。

（質疑）

Q：Wi-Fiについては。

A：石部駅だけでなく、3駅で考える必要がある。

Q：ロータリーは一方通行か。

A：時計回りの一方通行とする。

Q：駐車場の収益は。

A：駐車場の維持管理費に充てる。委託も検討する。

- 令和5年度行政視察に係る意見交換について
（説明）

令和4・5年度に実施した小型乗合自動車実証運行については、9月までに総括をまとめる。今年度からは2024年問題により車両を減らし、便数を減らさざるを得なくなり、市民からご意見を多くいただいている。ドライバー確保が1番ネックになっている。地域公共交通をテーマにタウンミーティングを予定しており、公共交通計画や現状について市民の意見をもらう機会としたい。

- 令和6年度行政視察について

7月中旬～下旬に1泊2日で実施できるよう進める。